



吉川 健さん・奈々江さん夫妻

～夫婦 二人三脚 林業の道へ～

合同会社 森人(もりびと)

吉川 健さん・奈々江さん夫妻

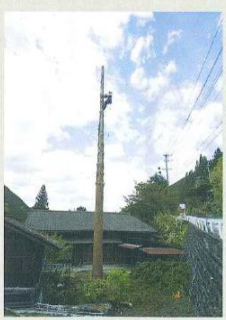
● 起業のきっかけは？
7年前に興味で始めた狩猟が、猟犬を飼い始めたことでも面白くなり、勤めに制限されず、自由に山に入って狩猟を楽しむなどの思いが強くなりました。さらに狩猟で山の中を動き回ると、薄暗い人工林を野生動物にとっても人間にとっても、もう少しましな状態にしたい」という思いも強くなりました。
2人の子供がいますが、親の手から離れ、親としての責任もだいぶ軽くなったこともあり、妻に起業したいと相談したら条件付きであるが賛成してくれ、妻も仕事に協力してくれることになりました。

● これまでの経歴は？

代表の健さんは、東京の大学を卒業し、都内の食品輸入商社の仕事に就いた後、青年海外協力隊としてタンザニアで「首都緑化プロジェクト」に従事しました。帰国後、山仕事をしなくて当時インターン従業員を募集していた小坂町森林組合に就職しました。
森林組合では、十二年間森林技術者として造林・素材生産の現場に従事、その間に森林施業プランナー育成研修を受け、森林組合事務職員となって森林施業プランナー業務に三年間従事しました。
森林組合退職後、小坂町内の企業で原木シイタケ栽培などを経て、令和2年6月に起業しました。

● 現在の仕事の状況は？

岐阜県森林・環境税を活用した「岐阜県森林環境保全林整備事業」の間伐(切採)の仕事を最も多く、それ以外には、林業事業体からの測量等の請負、個人が採、危険木伐採、草刈りなどです。特殊伐採などの高所作業は、危険であることは言うまでもありませんが、やっていて楽しく、やりがいがあります。今年は長雨の影響により、思うように森林整備(間伐作業)が進まなかったり、集中豪雨によって林道や作業道が被災した



山仕事は一人ではできないので、妻の協力な起業できませんでしたが、妻は、林業をはじめ、林業をリチェンソー、刈払機特別教育、ロープ高所作業(樹上作業)特別教育を修了し、一緒に作業しています。ちなみに「森人(もりびと)」の由来は、いくつかの候補から森を守ることから決めました。

● 今後の予定、目標など？

これから林業に携わる以上、ルーティン業務の中に素材生産作業を取り入れていきたいです。令和5年度までは、地元を中心に森林経営計画を作成して施業地を集約化して予定しています。
今年度から森林環境税を財源とした下呂市の「谷沿倒木処理事業」も積極的にやりたいです。この仕事はポータブルウインチ1台と私、妻の二人でできる仕事、それゆえ我々のような小さな会社にとってはチャンスだと思っています。
何よりも大事なことは、山の間伐であれば何であれ、依頼主に満足してもらいたいことだと思っています。創業したことで知名度ゼロからのスタート、これから仕事を増やしていくにはお客さんに喜んでもらう、信頼を得る事以外にないと思っています。
他人の山(又は庭)で仕事をさせてもらっている、ということに肝に銘じて丁寧な仕事を心がけます。
森林整備等のご相談・ご用命は、合同会社森人(057612014019)または(090607615878)まで。

● 最後に

長期的視点にたった地域の森林づくりが求められている中、下呂市の森林づくりにおいて吉川夫妻には、地域の模範となる林業経営者として活躍されることを期待しています。

● 詳しい内容を知りたい方は
TEL 057615213111
下呂市森林事務所まで

FREE

ご自由に お持ちください。

No.818
2021 November

11

岐阜県の森林・林業

もり 森林のたより

News of the forest

岐阜県緑化功労者表彰及び岐阜県林業経営コンクールの表彰式を開催しました



● 詳細は4ページをご覧ください。

編集・発行 公益社団法人 岐阜県山林協会
E-mail sanrinag@quartz.ocn.ne.jp
http://www.g-forestry.or.jp (公社)岐阜県山林協会の情報をご覧いただけます。